

高官会談 異例の厚遇

米代表 田代 岡
よ う ぎ

政権担当能力を「瀬踏み」?

民主党の岡田克也代表は二十七日から三十一日までの日程で米国を訪問する。米国との関係強化が目的だが、米側にも、参院選で躍進した岡田民

門前払いされ、訪米そのものを断念した経緯があり、状況の様変わりには驚く民主党幹部も多い。ただ、岡田氏自身の対米人脈は豊富とはいえない。旧通産省時代に一年間、米ハーバード大学に客員研究員として留学した程度。米側の政府高官や議員との交流は少なく、同行する長島昭久

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

「野党党首に対し異例の厚遇だ。ペーカー駐日大使の強い後押しがなければ実現しなかった」。日米外交筋は今回の会談

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

予定者の顔ぶれは表をみて、こう指摘する。岡田氏は米民主党大会に参加し、同党の大統領候補となるケリー上院議員の政策スタッフと意見交換。ワシントンでアイミテージ国務副長官らブッシュ共和党政権の外交チームの幹部、連邦準備制度理事会(FRB)のグリーンズパン議長らと会談を重ねる。

「次の内閣」防衛庁総括副長官ら個別にパイプをもつ党内議員に頼らざるを得なかった。

- 岡田氏の会談予定者(会談順。敬称略)
- ◆ジョセフ・ナイ ハーバード大ケネディスクール学院長。クリントン政権の国防次官補として日米安全保障の「再定義」に基づく東アジア安全保障政策をまとめた
- ◆エズラ・ヴォーゲル ハーバード大名譽教授。岡田氏が留学時代から師事。1979年に翻訳出版された『ジャパン・アズ・ナンバーワン』はベストセラー
- ◆ジョン・ケリー 民主党上院議員。開催中の党大会で大統領候補に指名へ(調整中)
- ◆ジョン・エドワーズ 民主党上院議員。弁護士。党大会で副大統領候補に指名へ(調整中)
- ◆ブレント・スコウクロフト ブッシュ元大統領の国家安全保障担当補佐官。元將軍
- ◆デビッド・リプトン クリントン政権下の財務次官(国際問題担当)。ケリー陣営の経済政策を担うとされる
- ◆アラン・グリーンズパン 米連邦準備制度理事会(FRB)議長。5期目(1期4年)
- ◆リチャード・アーミテージ 国務副長官。米中央情報局(CIA)次期長官の有力候補
- ◆マイケル・グリーン 国家安全保障会議(NSC)アジア上級部長。日本・東アジア専門
- ◆スティーブン・ハドレー ライス国家安全保障問題担当大統領補佐官の次席
- ◆ジョン・ハムレ 戦略国際研究所(CSIS)所長。クリントン政権で国防副長官

「イラク問題、経済政策などで意見交換しつつ、「政権担当能力」を裏付ける日米同盟などの対外戦略を説明する予定で、「日本の次期指導者」をアピールする。米側にも「日本の二大政党化が固まり、『民主党政権もありうる』との認識が広がってきた」(日米関係筋)のは確かで、岡田氏の対米政策や安保政策を見極めようという思惑もありそうだ。自民党に所属していた岡田氏の経歴が、米側に安心感を与えているとの指摘はあるが、イラク問題では自衛隊撤退を主張するなど米国の民主、共和両党とは基本的に立場が異なる。今回の訪米で「政権担当能力」をみせることができなければ、米側の期待も低下しかねない。